2019年７月吉日

企業・団体、関係先　様

第52回国際木材保存会議日本大会協賛のお願い

謹啓 初夏の候、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は当協会の事業に対しご支援を賜わり、厚くお礼を申し上げます。

この度、公益社団法人日本木材保存協会は、国際木材保存会議（IRG：International Research Group on Wood Protection）との共催により、表題の大会を2021年５月９日～13日に静岡県沼津市で開催することを決定致しました。

同会議は、1965年にオーストリアで発足した木材保存の専門家グループを母体とし、1969年に経済協力開発機構（OECD）により設立された木材保存に関する研究を世界的に推進することを目的とした、伝統と格式を有する組織です。

この会議の大会は、毎年、各国の持ち回りで開催されており、日本では、これまでに第22回（1991）京都大会、第32回（2001）奈良大会と２回開催致しました。これらの大会を通じて、日本の木材保存に係る技術・研究の先進性を世界に示し、また、世界の新しい知見を日本の技術・研究開発に活かすよう活動して参りました。今回の開催は、前回にも増して木材保存の技術・研究の更なる発展に資するよう準備を進めております。

一方、本大会を開催するためには、発表会場等諸施設の借用、レセプション・晩餐会、エクスカーション等に多大な資金が必要となります。当協会と致しましては、平成28年度よりそのための資金の積立てを開始するとともに、その他公的補助金を受ける為の探索等を行うなど、鋭意努力しておりますが、本大会を開催する為には、これらに加えて皆様よりご支援頂くことが不可欠な状況でございます。

つきましては、別紙にお示し致します協賛プログラムにより、格別のご支援を賜りたくお願いする次第です。

なお、本大会の開催に当たりましては、IRG52日本大会組織委員会を設置して、準備を進めて参りますので、ご協力の程、宜しくお願い申し上げます。

謹白

公益社団法人日本木材保存協会

会　長　鮫島　正浩

ＩＲＧ５２日本大会組織委員会

委員長　今村　祐嗣

**第52回国際木材保存会議日本大会の内容**

【開催期間】　 2021年５月９日（日）～13日（木）

【開催場所】 静岡県沼津市プラザヴェルデ（ＪＲ沼津駅前）

【共　　　催】　　　　 国際木材保存会議（IRG）、（公社）日本木材保存協会

【後援（予定）】 （一社）日本木材学会、(公財)日本住宅・木材技術センター、

（国研）森林研究・整備機構森林総合研究所、（公社）日本しろあり対策協会、

（公社）日本木材加工技術協会、日本木材保存剤工業会、

日本木材防腐工業組合、

【参加予定者】　　　国内外　　　　　210名

　　　　　　　　　　　　国内発表者　　　40名

 合計　　　　　　　250名

大会プログラム予定表（日程）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | ５月９日 | 10日 | 11日 | 12日 | 13日 |
| 午前 |  | 8：30～10：30開会式・総会 | 8：30～10：30ﾜｰｷﾝｸﾞC D | 8：30～10：30ﾜｰｷﾝｸﾞK L | 8：30～10：30ﾜｰｷﾝｸﾞO P |
| ｺｰﾋｰﾌﾞﾚｰｸ |
| 11：00～12：40５つの代表発表 | 11：00～12：40ﾜｰｷﾝｸﾞE F | 11：00～12：40ﾜｰｷﾝｸﾞM N | 11：00～12：40ﾜｰｷﾝｸﾞQ R |
| 昼食 |  | 12：40～13：30 | 13：00～21：00ｴｸｽｶｰｼｮﾝ(箱根方面)ﾗﾝﾁﾎﾞｯｸｽ付夕食御殿場ﾋﾞｰﾙ | 12：40～13：30 |
| 午後 | 15：00～17：30参加登録 | 13：30～15：00特別ｾｯｼｮﾝ＊（例：大径材の保存処理） | 13：30～15：00ﾜｰｷﾝｸﾞG H | 13：30～15：00総括 |
| ｺｰﾋｰﾌﾞﾚｰｸ | ｺｰﾋｰﾌﾞﾚｰｸ |
| 15：30～17：30ﾜｰｷﾝｸﾞ＊＊A B | 15：30～17：30ﾜｰｷﾝｸﾞI J | 15：30～17：30総会・閉会式 |
| 夕刻 | 17：30～20：00歓迎ﾊﾟｰﾃｨｰ　(ﾌﾟﾗｻﾞｳﾞｪﾙﾃﾞ屋上庭園) | 18：30～20：30会長招宴(沼津港) | 17：30～19：00ﾎﾟｽﾀｰｾｯｼｮﾝ＋ﾎﾟｽﾀｰﾚｾﾌﾟｼｮﾝ | 18：30～20：30ﾊﾞﾝｹｯﾄ（ﾘﾊﾞｰｻｲﾄﾞ　　　　　　ﾎﾃﾙ） |

\*　特別ｾｯｼｮﾝ：2019年５月開催のIRG50カナダ大会では、大断面材料の保存処理、木材保存に関する知識の一般への普及、枕木・電柱の処理方法の改良の３課題でした。

\*\*　ﾜｰｷﾝｸﾞ：各時間帯に２課題（A～Rで表示）が並行して発表されます。主な課題は、木材保存剤、処理工程と注入性、化学修飾、熱処理、試験方法と国際規格、塗装、素材耐久性、耐久性予測、腐朽菌などです。

**第52回国際木材保存会議日本大会協賛プログラム**

【募金のお申し込み期間】 　　　　2020年３月31日（賛助金の振込期日ではございません）

【募金の目標額】　　　　　　　　　　　　１０，０００，０００円

【納付の方法】　　　　 　 　　　　　　当協会が指定する銀行口座へのお振込

【税制上の取り扱い】　　 　　　　　　法人税は、法人が寄附金を支出した場合、その事業規模に応じた一定の限度額までが損金に算入されますが、この時、公益法人に対する寄附金は、別枠の損金算入限度額が設けられます。また、個人が行う寄附も税制優遇がございます。

詳しくは事務局へお尋ね下さい（資料をお送り致します）。

【問い合わせ先】 　　　　　　公益社団法人日本木材保存協会　事務局　鈴木、山本

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　電話　03-3436-4486　ｅﾒｰﾙ： jwpa-2@mokuzaihozon.org

**協賛プログラム**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 内　　　容 | プラチナ | ゴールド | シルバー | ブロンズ |
| 協会の大会ＨＰへ社名（ﾛｺﾞﾏｰｸ）の掲載 | 有り |
| 大会期間中社名（ﾛｺﾞﾏｰｸ）の掲示 | 有り |
| Welcome Partyご招待（９日） | ６ | ３ | ２ | １ |
| President Receptionご招待（10日） | ３ | ２ | １ | ０ |
| 大会組織委員長招宴ご招待（11日） | １ | ０ | ０ | ０ |
| Excursionご招待（12日） | ３ | ２ | １ | ０ |
| Banquetご招待（13日） | ３ | ２ | １ | １ |
| WP Session 1日参加券　該当日：10、11日と12、13日は2日で1日扱い | ６ | ３ | ２ | １ |
| IRG52日本大会発行誌＊への広告掲載 | １頁優先して表紙裏、裏表紙等の良い位置 | １ 頁 |
| その他の特典 | IRG52日本大会発行誌に掲載した広告を該当年度の第37回年次大会論文集に無料で掲載いたします。 |
| 展示テーブル（台数） | ２ | １ | １ | １ |
| 協賛金額（円） | 500,000 | 300,000 | 200,000 | 100,000 |

＊IRG52日本大会発行誌とは、口頭発表とポスター発表の要旨を英語と日本語を併記した冊子で、参加者全員に配布します。

注）上述の協賛プログラム以外の方法でのご協賛につきまして、事務局にご連絡頂きたく宜しくお願い致します。

年　　　　月　　　　日

公益社団法人日本木材保存協会

会　　長　　　鮫　島　正　浩　殿

ＩＲＧ５２日本大会組織委員長

委員長　　　 今　村　祐　嗣　殿

**第52回国際木材保存会議日本大会協賛申込書**

当社は、協賛プログラムの内、以下を協賛します（該当番号に○印を付して下さい）。

　　　　　　　　　**１．プラチナ　　　　　　　　　　　　　　　　　　３．シルバー**

**２．ゴールド　　　　　　　　　　　　　　　　　　４．ブロンズ**

貴　　社　　名

代表者御芳名

実務担当者御芳名

☆協賛金のお支払いについて

（実務担当者とお打合せさせて頂きます）

以上